

昭和十五年

陸支密大日記

陸軍省

卅号

2/3

第 号ノ二

陸軍省

陸軍省
陸支密大日記
S 15~2
97

昭和十四年  
八月第二旬

衛

生

旬

報

南支派遣軍軍醫部

者(兵)ニ發生セルヲ以テ同隊前檢索實施ニ關シ  
別紙第二ノ如ク南支那防疫給水部長ニ指示ス  
二十四日總衛甲第五三號ニ基ク支那事變歸還人  
受マラリ戸原燕保有者同疑似要治療者ニ關ス  
ル件當軍七月末日迄ニ係ル事實ヲ別紙第三ノ  
如ク野戰衛生長官ニ報告ス

○十六日花柳病豫防ノ徹底ヲ期スヘク南支參通  
丁第一〇三號別紙第四ニ依リ軍慰安所以外ノ  
接客業自締ニ關シ憲兵隊茲總領事館ニ通牒

スルト共ニ別紙第五ノ如ク市内邦人接客業者  
ニ對スル健康診斷茲檢微要領ヲ規定シ之カ  
實施ヲ廣東博愛會ヲシテ擔當セシム之ト共  
ニ本通牒ノ要旨ヲ別紙第六ノ如ク拔粹シ隸  
下一般ニ通報シ軍内一般ニ一層ノ注意ヲ喚  
起セシム

尚一方之カ主旨徹底ノ為市内邦人接客業婦  
ヲ憲兵隊講堂ニ集メ佐藤(軍)部員ヨリ花柳病  
豫防ニ就キ憲兵隊將校ヨリ取締規定ニ就キ  
夫々講話ヲ行ハシメタリ

又先般南支防疫給水部ノ實施セル廣東市内ノ

別紙第四

南支參通丁第一〇三號

軍慰安所以外接客業者取締三圍三件通牒

昭和十四年八月十三日 南支派遣軍參謀長土橋勇逸

首題件三圍三別紙要領三依リ実施セシ度依命通牒ス

軍慰安所以外接客業者取締要領

第一 軍慰安所以外ノ邦人接客業者ニ對スル取締

水取紳八軍憲兵隊及日本總領事館之ヲ實施シ軍衛生機關之ニ協力ス

一 健康診断及檢微ノ實施

接客業婦(藝妓・酌婦・女給)ニ對シ毎月一回健康診断ヲ藝妓・酌婦ニ對シ每周一回檢微ヲ實施ス

又健康診断及檢微ハ所票ニ應シ衛生機關之ヲ援助ス

二 有疾者ノ處置

患者ハ一切接客ヲ禁止シ其實施ヲ嚴ニ取締リ禁ヲ犯スモノアルトキハ營業停止等嚴重ニ處分スルコトアリ

三 豫防設備

枕席ヲ用意スル營業者ヲシテ必ス豫防設備ヲ完備セシム

四 必要ト認ムルトキハ總領事館所管區域ニ對シ單ニ於テ直

接接客業婦ノ健康状態及衛生施設ヲ検査ス  
五 女給ノ賣淫行為ハ之ヲ禁止スルト共ニ之ヲ取締リ勵行ニ禁ヲ  
犯スモノアルトキハ懲業停止等嚴重ニ處分ス  
六 報告 通報

一 總領事館ハ所管区域内ノ接客業婦ノ人名藝名、本名共  
ニハ移動ノ都度軍憲兵隊ニ軍憲兵隊ハ軍司令部及關係  
各部隊ニ報告通報ス

二 檢査成績ハ檢査擔任者ヨリ別ニ定ムル所ニ依リ軍憲兵隊ニ  
軍憲兵隊ハ軍司令部及關係各部隊ニ報告通報ス

三 總領事館ハ所管区域内ノ女給取締状況ヲ毎月一回軍憲兵  
隊ニ軍憲兵隊ハ軍司令部及關係各部隊ニ定期報告ス

四 軍ニ於テ實施セル檢査ノ所見ハ關係機關ニ通報ス  
第五 軍特殊慰安所以外支那接客業者ニ對スル取締

本取締關シ軍特務機關ハ支那側諸機關ヲ指導シテ之ヲ實行シ客場  
ナラシメ軍憲兵隊ハ支那側諸機關及日本人ノ實行ヲ取締ルモノトス

一 軍特殊慰安所従業員婦以外支那娼婦ハ之ヲ軍隊宿營地  
ヨリ遠隔セル地點ニ於テ一他若ハ數地ニ集結シ公娼トシテ適宜  
ノ方法ニ依リ定期檢査ヲ更スル如ク指導ス  
軍人軍屬ノ右地域出入ヲ許サス

二 日本人ノ雇民船内等ニ出入シ水上接客業者ニ接スルコトヲ許サス

三 前二項ノ取締状況ハ毎月一回軍憲兵隊ヨリ軍司令部ニ  
定期報告スルモノトス

以上六主トシテ廣東市内及其附近ノ接客業者ニ對スル取締  
ナルモ各兵團(隊)ハ本締要領ニ基キ自己警備区内ノ飲食  
店、カフエー等ヲ取締リ毎月一回其状況ヲ軍司令部ニ  
定期報告ス

別紙第五

南支隊西第八四五號

市内接客業者健康診断

實施二箇スル件 通牒

昭和十四年八月十六日 南支隊遣軍軍醫部長

廣東博愛會醫西院長殿

別紙南支隊參通丁第一〇三號第一二三基ク

廣東市内邦人接客業者ニ對スル健康診断及  
檢徴ハ自今左記ノ要領ニ依リ貴院ニテ之カ實施

ヲ相當相成度

左記

一 健康診断ハ毎月一回檢徴ハ毎週一回實施ス

二健康診断ニ慢性傳染病早期發見ニ重点  
ヲ相向シ尿検査要スレハ喀痰検査及血液検査  
檢(徵毒反應)ヲ実施スルモノトス

三有疾者ハ奴カテ之ヲ收容入院治療トスルモノ  
トス

四検査成績ハ別紙様式ニ依リ週末統合ノ上  
本職及軍中憲兵隊領事館ニ提出スルモノトス  
検査所見上取締等ニ関スル参考意見アラ  
ハ附記スルモノトス

五検査要旨官ノ氏名検査實施目割ハ本職宛  
豫メ通報スヘシ

六實施ノ雜部ニ関シテ直接憲兵隊領事館  
敬言察ト連絡協定スルモノトス

追而實施ニ関シ勤務力收容力等ニツキ意見  
アラハ速ニ申出ラレ度申添フ



昭和十四年八月十七日  
於 廣 束

一 軍ハ最近 軍慰安所以外ノ接客業者取締ニ関スル  
事項ヲ定メ南支参通<sub>下</sub>第一〇三號關係各部隊ニ通牒  
セリ其ノ中直接軍人軍屬ニ関スル事項左ノ如シ  
ハ 女給ハ賣淫行為ハ之ヲ禁止スルト共ニ之ヲ取締シ  
勵行シ禁ヲ犯スモノアルトキハ營業禁止等嚴重ニ  
處分ス

又 軍特種慰安所従業員婦以外ノ支那娼婦ハ之ヲ  
其ノ区域内ニ集結シ軍人軍屬ノ之等ニ接スルコト  
ヲ嚴禁ス就中 蛋民船等ニ出入シ水上接客

業婦ニ接スルコトハ危険ヲ伴フヲ以テ日本人全  
般ニ對シ之ヲ嚴禁ス

右ハ畢竟軍人軍營ノ花柳病豫防ノ實績ヲ回  
上セシカ爲メ引イテ戦力ノ低下ヲ防止シテ下スル意圖  
ナルヲ以テ各部隊ハ右ノ規則ヲ嚴守セシムル如ク指導  
相成度又之ト併行シテ精神教育ヲ徹底セシムルト共  
ニ花柳病豫防方法ノ實行ヲ必ス嚴守セシムル如ク  
指導シ函々相俟ツテ目下軍ノ最モ恥辱トスル花柳病  
多發ヲ防止スルノミナラス更ニ之カ撲滅ヲ期シ度ヲ以テ以  
上ノ主旨ヲ具現スル如ク各隊ニ於テ特ニ御努力相  
成度

別紙第七

南支醫第八六六號

市内飲食店衛生巡察ニ關スル件通牒

昭和十四年八月五日

南支派遣軍司令部長

今般市内飲食店ニ對シ軍ニ於テ衛生巡察ヲ實施シタ  
ル成績左ノ如ク付關係者ヲレテ之カ指導ヲ監督ニ  
努メレメ以テ軍自衛ニ協力方配慮相成度

追テ別紙附表中△ヲ附シタレハ將來指導上持ニ留  
意スヘキト被存ニ付可然訓諭方相成度

左

記

市内飲食店衛生巡察ノ件

八月二日中央憲兵分隊長望月少佐ノ協力ニ下ニ田  
中部隊防疫作候班一茲檢疫班回ヲ以テ實施シタル  
衛生巡察所見ノ概要左ノ如シ